

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	060105010500		事業の種類	1		
年度	23	事務事業名	介護保険収納事業		予算事業名			
		まちづくり目標	まちづくり目標推進のために		担当部局名	企画管理部徴収対策室		
		施策名(中)	財政の健全化を図る		担当課長	櫻田陽由	担当者名	肥塚佳代子
		取組み事項	安定的に財源を確保する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
		実施計画事業名						
		根拠法規及び関連法規	介護保険法 介護保険施行法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	65歳以上の市民						
	誰(何)を対象として	65歳以上の市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	自立した日常生活を営むためのサービスを提供するにあたり、各人の負担能力に応じた保険料を納付してもらう。						
事業の全体年度		事業着手年度			(年度)	事業完了予定年度		
		(年度)			(年度)			(年度)

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		介護保険料の徴収・催告				
活動実績	項目	単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度計画
	保険料賦課人数	人	9,317	8,995	9,156	9,100
	うち普通徴収人数	人	1,548	898	667	850
	督促状発送件数	件	1,171	1,094	964	950
	口座振替利用者数	人	457	241	194	210

## 3 投入資源

		会計区分							事業費単位:円
インプット指標		21年度決算	22年度決算	前年比	23年度決算	前年比	24年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.025	0.026	104	0.024	92	0.026	108	
	参事以下職員	0.725	0.725	100	0.494	68	0.432	87	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	6,183,750	6,130,413	99	4,215,514	69	3,612,140	86	
	事業費	40,000	25,000	63	0	0	0	-	
	合計	6,223,750	6,155,413	99	4,215,514	68	3,612,140	86	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,223,750	6,155,413	99	4,215,514	68	3,612,140	86	
合計	6,223,750	6,155,413	99	4,215,514	68	3,612,140	86		

## ※ 事業の進捗状況

		事業費単位:円			
項目	21年度	22年度	23年度	24年度	
全体進捗率	事業費累計				
	進捗率				

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		介護保険料収納率							
指標説明(式)		保険料収納額÷保険料調定額							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
%	目標	97.5	97.5	100.0	97.5	100.0	97.5	100.0	
	実績	96.74	97.6	100.9	97.25	99.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		口座振替加入率							
指標説明(式)		口座振替加入者数÷普通徴収賦課人数							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
%	目標			-	30	-	30	100.0	
	実績	30	27	90.0	29	107.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(23年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性			
有効性	成果目標(改善)達成度	現年、滞納繰越分共に収納率は増となり、目標値により近づくことができた。	3
	関係(根拠)法令等から見た効果	滞納整理が積極的に行えた。	
効率性	コストの節減	事務経費はほぼ前年と同等である。	4
	執行体制の効率性	現年度分の滞納繰越額は減じ、過年度分についても積極的な滞納整理により減となった。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	順調に推進している。	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	普通徴収対象者の所得層が低下しており、引き続き早期の調査と滞納整理体制を強化する。

7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた24年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	早期の催告と滞納整理を積極的に行う。



配点	25
総合評価	16